

事業所名

さわやか愛の家 くるめ館

支援プログラム (参考様式)

作成日

2024年

11月

15日

法人（事業所）理念		『慈愛の心 尊厳を守る お客様第一主義』						
支援方針		「四季とともに」季節の資源を通した活動を体験し、経験を積み重ね、表現や感性豊かな子どもたちへと成長が促せるよう支援を行います。						
営業時間		9時	0分から	19時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし	
支援内容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 来所時に、バイタルチェックを行い、児童の健康状態の把握を行っていきます。 自分の身の回りを清潔にし、衣服の着脱や食事、排泄、入浴など生活で必要な動作を行うことができるよう支援していきます。 子どもの状態に合わせて専門職による個別訓練を実施していきます。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 視覚、聴覚、触覚など、感覚を十分に活用できるよう遊びを通して支援していきます。 子どもの状態や発達の段階に応じて環境設定を行っていきます。 車椅子から降りて、リラックスしたり、身体のストレッチや移動能力の向上の為の支援を行っていきます。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 物の形や大きさ、重さなどの違う様々な物に触れ、認知機能の発達を促す支援を行います。 一人一人のスケジュールを絵カードを用いて掲示し、それを確認しながら次の行動にスムーズに移せるよう支援していきます。 活動を通して季節の変化を五感で感じたり、さまざまな体験をすることで興味を持つなど感性の形成を支援します。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言語コミュニケーションだけでなく、指さし、身振り、サイン等を用いて意思の伝達ができるよう支援を行います。 リズムに合わせた発声や発音練習によって言語発達を促します。 障害の特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行います。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 様々な経験を積んでいくことにより他者の気持ちを読み取り適切な行動を行うことができるよう支援していきます。 遊びを通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援します。 遊びや活動を通じて、他者とのかかわりを促し、協調性を育んでいきます。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 常に子どもの様子をご家族に伝達し、安心して通所していただきます。 保護者の就労を助けるため、送迎や延長支援を実施します。 悩みや相談等LINEや電話で受け付け、必要に応じて専門的機関へ繋げます。 		移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ライフステージの移行時には移行先事業所への丁寧な支援方法を伝達します。 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 子どもを中心に取り巻く関係機関や関係者との連携をすることで子どもの成長をサポートし、将来地域で暮らしていく中で切れ目がない支援ができるようにしていきます。 		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 月1回のスキルアップ研修の他、法人で虐待防止・身体拘束廃止や衛生管理の各種委員会の設置、定期的な委員会開催や研修計画に沿って研修を実施しています。 			
主な行事等		初詣、豆まき、花見、夏祭り、運動会、ハロウィンパーティー、クリスマスパーティー、餅つき						